

第4学年 国語科学習指導案

日時 10月23日(金) 5校時
児童 男11 女 9名 計20名
授業者 及田 富士子

- 1 単元名 材料の選び方を考えよう
- 2 教材名 アップとルーズで伝える(説明文)
四年三組から発信しよう

3 単元について

(1) 教材について

第3学年および第4学年の「読むこと」の目標は、「目的に応じ、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えながら読むことができるようにするとともに、幅広く読書しようとする態度を育てる。」である。内容においては「イ 目的に応じて中心となる語や文をとらえて段落相互の関係を考え、文章を正しく読むこと」「オ 目的に応じて内容を大きくまとめたり、必要ところは細かい点に注意しながら文章を読むこと」が掲げられている。また、「書くこと」の目標は、「相手や目的に応じ、調べたことが伝わるように、段落相互の関係などを工夫して文章を書くことができるようにするとともに、適切に表現しようとする態度を育てる。」である。内容においては、「ア 相手や目的に応じて、適切に書くこと」「イ 書く必要のある事柄を収集したりすること」が掲げられている。

本単元は、まず、説明文「アップとルーズで伝える」で、情報は送り手の目的や意図によって取捨選択されるものであることを考えさせ、「四年三組から発信します」では、自らが情報の発信者になって、情報の収集、選択、発信を体験させる構成となっている。「アップとルーズで伝える」は、最もよく目にしていくメディアであるテレビの映像技法を中心に述べたものである。児童にも身近に感じられる内容であり、実際に確かめることも容易である。また、アップとルーズについて対比的にわかりやすく述べられており、段落構成、キーセンテンスやキーワード、要約などの学習にも適していて、読む力を育む教材としても十分な内容をもったものとなっている。

(2) 児童について

児童は、三年生では「段落を知り、一つの段落ごとにそれぞれ一つの事柄が書かれていることや接続後に着目する読み方」を経験してきている。四年生では「かむことの力」で、段落ごとの要点をまとめ、段落相互のつながりを考える学習をした。重要語句や中心文、接続語等に注目しながら中心的な事柄を読み取り要点をまとめることを経験したが、十分に身に付いたとは言えず、今後も意識して取り組んでいく必要がある。また、「書くこと」の学習としては、取材したことをよく伝わるように工夫してまとめた「新聞記者になろう」を経験している。

学級全体としては、国語に対する関心、音読や読み取りの力に個人差が見られてきている。また、読書に対しても好んで行う児童とそうでない児童とが見られる。しかし、学習への取り組みは意欲的である。

一人学びについては、学習作業に差はあるものの、与えられた課題に対して真剣に組む子が多い。全体の学び合いに積極的に参加できるように、一人学びでの自分の考えをペアで交流することを進めてきた。学び合いでは、友達の考えをしっかりと聞き、聞いたことに対して関連させたり別の立場であることを明らかにして発言するように取り組んできた。好んで発言する児童や、切り返して問われたことに対しても答えられる児童もいる。挙手に抵抗があっても指名されるとしっかりと答えようとする学習態度の子が多い。一人学びの確認に終始せず深め合える学び合いを目指し、教材研究をもとに学び合いに何を取り上げるかの吟味が課題である。また、教師の発問や指名、発表の仕方などを工夫していく必要がある。

(3) 指導にあたって

第一教材「アップとルーズで伝える」を読む学習では、写真と文章を対応させて読みながら、対比的な関係をつかみ、それを含んだ文章全体の構成をとらえることを行う。中心語句や接続語・指示語などに着目させて読み取りそれをもとに小見出しを付け、段落関係をつかみながら文章全体の構成をとらえさせたい。この内容を踏まえて、第二教材「四年二組から発信します」では、情報の収集から発信までの活動を行う。特に、集めた様々な情報の中から、相手や目的に合うものを選ぶことに焦点を当て、作例をもとに相手に応じた表現の仕方も学ばせていきたい。第一次・つかむにおいて、「新聞記者になろう」のふり返りや新聞・写真集めなどを通して、情報発信活動への関心を高め、読みの学習への意欲化をも図っていきたい。

4 指導目標

(1) 国語への関心・意欲・態度

○伝えたいことを伝える方法について興味を持つことができる。

(2) 読むこと・書くこと

○それぞれの段落が全体の中でどのような役割を果たしているかを考えながら読むことができる。(読イ)

◎写真と対応した部分に注意して読み取り、アップとルーズのそれぞれの特徴をまとめることができる。(読オ)

◎取材した事柄を相手に応じて分かりやすく書いて知らせることができる。(書ア)

○書こうとする題材に必要な事柄を集めることができる。(書イ)

(3) 言語事項

○文章全体の中での、それぞれの段落の役割を理解することができる。(オ)

5 指導計画 (17時間扱い 読む7 書く10) 本時第4時

段階	学習活動	評価規準		
		関心・意欲・態度	○読むこと・書くこと	言語事項
第一 次 つ か む	1 全文通読して内容の大体をつかむ。	・教材文を通読し、学習に興味を持っている。	○内容の大体を読み取っている。	・新出漢字や難語句を理解している。
	2 新聞作りの学習へ続くことを知り、学習計画を立てる。	・学習の流れを見通し、新聞作りに興味を持っている。		・報道やサッカーに関する用語をとらえている。
第二 次 読 み 取 る	3 ①～③段落を読み取る。 ・「アップ」と「ルーズ」の意味を読み取る	・学んだことを自分達の表現活動活動に生かそうとしている。	○写真と文章の関係を理解し、「アップ」と「ルーズ」の意味を理解している。	・指示語や接続語の使い方と意味を理解している。
	4 ④～⑥段落を読み取る。 ・「アップ」「ルーズ」の特徴を読み取る。・・・【本時】		○アップとルーズの特徴を読みとり、段落の関係をとらえている。	・指示語や接続語の使い方と意味を理解している。
	5 ⑦⑧段落を読み取る。 ・目的に応じて使い分けられていることを読み取る。		○アップとルーズが目的に応じて使い分けられていることを読み取っている。	・指示語や接続語の使い方と意味を理解している。
	6 形式段落の小見出しと意味段落の大見出しをつけ、段落構成を図にまとめる。		○段落相互の関係を理解し、文章全体の構成をつかんでいる。	・段落の関係や構成を理解している。
第三 次 あ ら わ す	7 教材文を読み、活動の見通しを持つ。	・発信する活動に興味を持ったり、作例の工夫に気づいたりして意欲を持っている。	○発信活動の内容や方法を読みとっている。	
	8 教科書作例の工夫を知る。			
	9 題材について話し合い、まとめ方について考える。		・題材やまとめ方を考えている。	・情報発信の手順を理解している。
	10~11 取り上げる題材を決め、取材する。		・題材を決め、材料を集めている。	
	12~13 材料を選び、記事を書いたり割付をしたりする。	・友達に意見も取り入れながら意欲的に作業をしている。	・意図に応じて写真や材料を選び書く活動をしている。	・効果的な書き方について考えている。
	14~15 下書きをし読み合う。			
	16 清書し仕上げる。			
17 作品を発表し合ったり、学習の振り返りをしたりする。	・作品のよさに気づいたり活動をふり返ったりしている。			

6 本時の指導

(1) ねらい

- ・アップとルーズの撮り方の特徴を読み取り、使い方を考えることができる。

〈具体の評価規準〉

	おおむね達成	支援の手立て
具体の評価規準と支援の手立て	アップとルーズそれぞれの特徴が分かり、自分達の発信活動に生かそうとしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・ペア学習で友達の考えを参考にさせる。 ・グループ学習で多くの考えにふれさせる。 ・文末や接続語の気づきを個別に促す。

(2) 本時の指導にあたって

本時は、④～⑥段落を写真と照らし合わせながら読み進めていく。④⑤段落の読み取りでは、写真のシーンをとらえながら「分かること・分からないこと」を明らかにする。文末表現や接続語に着目させ対比的な文章構成にもふられる。⑥段落では「このように」に着目させてまとめの段落であることを押さえ、内容のまとめをするともに段落相互の関係も考えさせる。

書かれている事柄の読み取りは一人学びでノートにまとめ、ペアで交流し合い全体で深めていく。終末では、各自のまとめをもとにグループでの次の活動にどう生かしていくかの視点で話し合わせ、課題のまとめとする。グループでの話し合いや全体での交流を受けて、各自のふり返りをさせたい。

(3) 展開

段階	学習活動		予想される児童の反応	指導上の留意点
	学習の流れ	発問等		
つかむ 5分	1 前時の学習を想起をする。 2 学習課題を把握し見通しを持つ。 アップとルーズのとりかたの特徴を読み取りその使い方を考えましょう。	○アップ・ルーズはどんな撮り方ですか。 ○Cはどんな場面ですか。 ○Dはどんな場面ですか。	<ul style="list-style-type: none"> ・アップは部分を大きくうつす撮り方。 ・ルーズは広い範囲をうつす撮り方。 	<ul style="list-style-type: none"> ・写真をもとに想起させる。 ・それぞれの特徴を読み取り、自分達も使えるようにすることを確認する。
ふかめる 30分	3 課題を解決する。 (1) 学習場面を音読する。 (2) 「アップ」「ルーズ」の写真から分かることを話し合う。 (3) 「アップ」「ルーズ」の撮り方の特徴を読みとる。 【一人学び】 【学び合い：ペア】 【学び合い：クラス】	○各段落に何が書いてあるか考えながら聞きましょう。 ○Cはどんな場面ですか。 ○Dはどんな場面ですか。 ○分かること・分からないことにサイドラインを引きましょう。 ○隣の人と話し合いシートにまとめましょう。 ○アップとルーズの特徴をまとめて、比べましょう。	<ul style="list-style-type: none"> ・指名読みをする。 ・ゴールをしたところ。 ・選手が喜びながら走っている。 ・試合終了直後のシーン。 ・勝利を喜び合っている。 ・分かることに直線を分からないことに波線を引く。 ・細かい部分の様子がよく分かる。 ・うつされていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・段落毎に三名指名することでまとまりを意識させる。 ・資料（写真）と文章を対応させながら読み取らせる。 ・対比的な記述が分かるようなシートを工夫する。 ・ペアで話し合いシートに書く。相違点や疑問点を明らかにして全体の学び合いで整理し深めるようにする。 ・シートのもとに発表し合い、まとめるようにする。

	(4) 6段落を読み取る。	<p>○ どうして、アップとルーズを使い分けているのでしょうか。</p> <p>・ テレビではこの特徴をどのように生かしていますか。</p>	<p>多くの部分は分からない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 広い範囲の様子がよく分かる。 ・ 顔つきや気持ちまではなかなか分からない。 ・ 伝えられることと伝えられないことがある。 <p>・ 目的に応じ切り変えなが放送している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ ルーズで伝わらないことが一般化されていないので比べながら表現を引き出していく。 ・ 「このように」を扱い、段落の関係を考えるようにする。 ・ 受け手から発信する立場になり「伝えられる・伝えられない」と表現が変わっていることに気づかせる様にする。 ・ 具体的な事象を取り上げることで自分達の活動への意欲に繋げる。
<p>まとめ 10分</p>	<p>4 学習のまとめをする。</p> <p>(1) 課題のまとめ 【一人学び】 【学び合いグループ】 【学び合い：クラス】</p> <p>(2) 学習のふり回り 【一人学び】 【学び合い：クラス】</p> <p>7 次時の予告をする。</p>	<p>○ アップとルーズはどのように使い分けたいでしょうか。ノートにまとめ、グループで話し合しましょう。</p> <p>○ 今日の学習で分かったことや生かしていきたいことはなんですか。</p> <p>○ 明日は⑦⑧段落を読み取ります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 細かいことまで伝えるときにはアップで写す。 ・ 全体を伝えるときにはルーズで撮る。 ・ テレビの放送での工夫が分かりました。 ・ グループで新聞を作るときにどっちの撮り方がよく伝わるか考えたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各自で課題のまとめを行い、グループ毎に自分達の発信活動にどう生かすかの視点で話し合う。それを全体で発表し合い交流する。(グループは発信活動のメンバーとする。) ・ グループ学習や全体交流を通して学んだ事柄を各自でふり返る。 ・ 計画表を活用し本時のふり回りと次時の内容を押さえる。

(4) 板書計画

<p>まとめ</p> <p>アップは細かい部分の様子を伝えるときに使い、ルーズは広い範囲の様子を伝えるときに使うと、よく伝わる。</p>	<p>⑥ このように、伝えられることと伝えられないことがある。</p> <p>≡</p> <p>目的に応じてアップとルーズを切りかえ放送している。</p>	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td data-bbox="638 1339 885 1422" style="border: 1px dashed black;"> <p>⑤ ルーズ 写真</p> </td> <td data-bbox="885 1339 1173 1422" style="border: 1px dashed black;"> <p>④ アップ 写真</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="638 1422 885 1713"> <p>広い範囲の様子</p> <p>≡</p> <p>喜び合っている。</p> <p>・ 選手と応援した人たちが</p> </td> <td data-bbox="885 1422 1173 1713"> <p>細かい部分の様子</p> <p>≡</p> <p>・ 喜ぶながら走る様子</p> <p>・ ゴールを決めた選手</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="638 1713 885 2033"> <p>でも</p> <p>≡</p> <p>細かい部分</p> <p>・ 選手顔つきや視線</p> <p>・ 気持ち</p> </td> <td data-bbox="885 1713 1173 2033"> <p>しかし</p> <p>≡</p> <p>うっさされてい 多くの部分</p> <p>・ 応援席の様子</p> <p>・ 他の選手の様子</p> </td> </tr> </table>	<p>⑤ ルーズ 写真</p>	<p>④ アップ 写真</p>	<p>広い範囲の様子</p> <p>≡</p> <p>喜び合っている。</p> <p>・ 選手と応援した人たちが</p>	<p>細かい部分の様子</p> <p>≡</p> <p>・ 喜ぶながら走る様子</p> <p>・ ゴールを決めた選手</p>	<p>でも</p> <p>≡</p> <p>細かい部分</p> <p>・ 選手顔つきや視線</p> <p>・ 気持ち</p>	<p>しかし</p> <p>≡</p> <p>うっさされてい 多くの部分</p> <p>・ 応援席の様子</p> <p>・ 他の選手の様子</p>	<p>課題</p> <p>アップとルーズの撮り方の特徴を読み取り 使い方を考えましょう。</p> <p>アップとルーズで伝える</p> <p>中谷 日出</p>
<p>⑤ ルーズ 写真</p>	<p>④ アップ 写真</p>								
<p>広い範囲の様子</p> <p>≡</p> <p>喜び合っている。</p> <p>・ 選手と応援した人たちが</p>	<p>細かい部分の様子</p> <p>≡</p> <p>・ 喜ぶながら走る様子</p> <p>・ ゴールを決めた選手</p>								
<p>でも</p> <p>≡</p> <p>細かい部分</p> <p>・ 選手顔つきや視線</p> <p>・ 気持ち</p>	<p>しかし</p> <p>≡</p> <p>うっさされてい 多くの部分</p> <p>・ 応援席の様子</p> <p>・ 他の選手の様子</p>								